

# エラー メッセージ「MPLS\_PACKET-4-NOLFDSB」

## 内容

[概要](#)

[エラー メッセージ](#)

[メッセージの説明](#)

[推奨処置](#)

[RFC 3032 MPLSラベルスタックエンコーディング](#)

[例](#)

[影響](#)

## 概要

このドキュメントでは、マルチプロトコルラベルスイッチング(MPLS)syslogメッセージMPLS\_PACKET-4-NOLFDSBについて説明します。

## エラー メッセージ

このsyslogメッセージは、MPLSが有効になっていないインターフェイスでMPLSパケットが受信された場合に表示されます。%MPLS\_PACKET-4-NOLFDSB

このメッセージは、30秒ごとに1つのエラーメッセージに制限されます。エラーメッセージのデコードは、次の情報をエラーメッセージに提供します。

```
%MPLS_PACKET-4-NOLFDSB : 非MPLS対応インターフェイス[chars] L3タイプ[hex] label  
{{dec} [dec] [dec]}
```

## メッセージの説明

インターフェイスがMPLSを処理するように設定されていないため、インターフェイスで受信されたMPLSパケットは廃棄されます。このメッセージは、MPLSアプリケーションがインターフェイスで無効になっていて、アップストリームのネイバーがCEF/MPLSエントリを再プログラムした場合に表示されることがあります。

## 推奨処置

MPLSアプリケーションがディセーブルにされたばかりで、トラフィックフローが発生した場合は、メッセージが予想され、無視されます。メッセージが定常状態で繰り返し表示される場合、

オペレータはネットワークの攻撃を監視し、その発生をシスコに報告する必要があります。

MPLSパケットが受信されたインターフェイスが印刷されます。カプセル化プロトコルIDも出力されます。イーサネットでは、すべてのMPLSパケット(ユニキャストおよびマルチキャスト)で使用されるプロトコルIDは0x8847です。

MPLSラベルは、{A B C D}として印刷されます。4つの値の意味は次のとおりです。

A : MPLSラベル、値0 ~ 1,048,575 ( 20ビット長 )

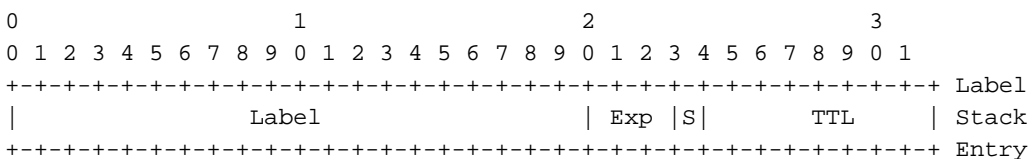
B : EXP ( 実験ビット )、Traffic Class ( 3ビットの長さ ) に名称変更

C:BoS ( スタックの底面 ) ビット、0または1 ( 1ビットの長さ )

D : 存続可能時間(TTL) ( 8ビット長 )

## RFC 3032 MPLSラベルスタックエンコーディング

これは、RFC 3032で定義されているラベルエンコーディングです。



Label: Label Value, 20 bits  
Exp: Experimental Use, 3 bits  
S: Bottom of Stack, 1 bit  
TTL: Time to Live, 8 bits

## 例

このエラーメッセージの例を次に示します。

**%MPLS\_PACKET-4-NOLFDSB:非MPLS対応インターフェイスBDI500 L3タイプ0x8847ラベル{16 0 1 255}で受信したMPLSパケット**

MPLSラベルは16で、通常のMPLSラベルです。EXPビットは0、BoSビットはセット、TTLは255です。

syslogメッセージの別の例を次に示します。

**%MPLS\_PACKET-4-NOLFDSB:非MPLS対応インターフェイスGigabitEthernet12/1 L3タイプ0x8847ラベル{8 7 1}で受信したMPLSパケット**

MPLSラベルは8で、これは予約済みMPLSラベルです。EXPビットは7、BoSビットはセット、TTLは1です。

## 影響

受信したMPLSパケットがドロップされます。

エラーメッセージで報告されたラベル値と一致するローカルラベルのラベル転送インスタンスベース(LFIB)を確認しても意味がありません。このラベルはローカルに割り当てられていることもあれば、ローカルに割り当てられないこともあります。ただし、MPLSパケットが受信されるインターフェイスがMPLSに対して有効になっていないため、パケットは廃棄されます。そのため、**show mpls forwarding-table**コマンドは、他のルータがMPLSが有効になっていないルータのインターフェイスにMPLSパケットを送信する理由を示しません。

ただし、これは、エラーメッセージが表示されるルータにMPLSラベル付きパケットを送信するときに誤動作する別のルータを指します。エラーメッセージが定期的に表示される場合は、MPLSパケットを送信するルータとその理由を調査します。エラーメッセージが1回しか表示されない場合は、インターフェイスでMPLSを無効にした結果など、一時的な状態が発生する可能性が高く、無視できます。